

# —SHIP IM紹介—

2022年10月より、インキュベーションマネージャーとして新たに笹原 寛之氏が加わりました。SHIP会員の皆様に、笹原氏の人となりを知っていただくためお話を伺いました。

## 笹原 寛之氏プロフィール

北海道室蘭市出身。

2007年 早稲田大学創造理工学部社会環境工学科卒業。  
東洋建設株式会社入社後、土木工事現場施工管理職として従事、2012年に退職。

2018年中小企業診断士資格取得後、  
独立開業。今に至る。

趣味は「飲食店巡り」

「海外旅行」(特にアジアが好きです)

好きな食べ物は「キングコブラ」



インドネシアにて



SHIP  
Shinagawa Industrial Platform



笹原さん

Q. 中小企業診断士になろうと思ったきっかけはなんですか？

A. もともとゼネコンで働いていて、下請けには小さい会社が多く、土木の現場監督としてそのような企業とたくさん関わっていく中で、大きい会社ではなく小規模ではあるけれど頑張っている会社や一人親方などの個人事業主さんを応援したいなという思いが強くなってきました。



SHIP  
Shinagawa Industrial Platform



笹原さん

Q. 上記と重複してしまうかもしれませんが、会社をやめたきっかけはなんですか？

A. もともとは自分で会社を作りたいという思いがありました。ただ、ゼネコン業界は会社が大きくないとできることが限られてしまうので、自分で会社を持つにはゼネコンは難しいと思い、技術1本で何かできることはないかな、と色々調べて、自分自身が起業する際にも役立つ「中小企業診断士」になろうと決意しました。

今後は自分で会社を作ったり、海外企業をM&Aして経営に携わりながらコンサルで蓄えた知識を実際の経営にも生かしていきたいと考えています。



SHIP  
Shinagawa Industrial Platform



笹原さん

Q. 中小企業診断士までの道のりをお聞かせください。

A. 東洋建設株式会社を退職後、診断士の勉強を始めたのですが、試験に落ちまくり、結局受かるまでに6年かかりました。



Q.6年！6年間どのように過ごされたのですか。



笹原さん

A.恥ずかしながら、実家に住んで親のスネをかじりながら生活していました（笑）。中小企業診断士の試験は2次まであり、6年間の中で1度、1次試験合格にあと1問足りず落ちた時があり、1年を棒に振った時は大変きつかったです。1人で勉強している時はモチベーションを保つのも大変でした。最後の半年間は資格を取るための学校に通ったのですが、そこで今でも親交のある仲間と繋がることができたり、経営をゼロから学べたのでとても良い経験でした。



Q.大変な道のりでしたね。では、診断士になってからの話を聞かせてください。SHIPに初めて来たときの印象はいかがでしたか？



笹原さん

A.スタートアップの方が多いのでやる気がある、活気があるなという印象でした。“ここから上場を目指そう！”や、“会社を退職して自分のビジネスをやるんだ”、のような野望もあっていいなと思いました。  
また、場所がいいですね。品川区は補助金などが都内でも特に充実していることもありますし、地方ではありえない環境だなと感じました。品川区民がうらやましいです。



Q.相談を受ける際に心がけていることはありますか。



笹原さん

A.決めつけずフラットな状態で話を聞くことを心がけています。「中小企業診断士は経営のお医者さん」と言われることがありますが、ただ、「熱があります→お薬を出します」だけではなく、広くいろいろな角度から話を聞いて、「熱」だけではない課題を確認を取りながら見つけていくということを常に心がけています。



SHIP  
Shinagawa Industrial Platform



菅原さん

Q.診断士になってよかったと思う時はどんな時ですか？

A.企業様に喜んでいただいたり、「助かりました」というお言葉をいただいた時ですね。  
ゼネコンに勤めていた時には、直接感謝の言葉を聞ける機会がなかったので、素直に嬉しいです。少しでもその方々のプラスになれたらいいなと思っています。



SHIP  
Shinagawa Industrial Platform



菅原さん

Q.さてここからは個人的な質問に入ります。こどもの頃の夢を教えてください。

A.赤いフェラーリを乗り回せるようなお金持ちになりたいという夢があったのですが、今は車に興味がなくなりました。  
今は、“お金で買えないものに価値がある”、と強く感じていて、いつからかそちらの方にシフトしていきました。最近は御朱印巡りなんかもやっています。



SHIP  
Shinagawa Industrial Platform



菅原さん

Q.最近ハマっていることはなんですか？

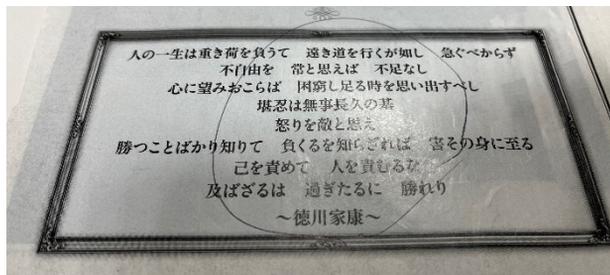
A.ボロボロに泣ける映画を観ることにハマっています。個人的なお勧めは、「STAND BY ME ドラえもん」で、涙なしには見られない鉄板です。みなさんのお勧めの映画があったら是非教えてください。

Q.好きな格言や支えとしている言葉はありますか？



笹原さん

A. Where there's a will, There's a way. “意志あるところに道は通ずる”という格言が好きです。また、徳川家康の遺訓（東照公遺訓：人の一生は重荷を負ひて～）をいつも持ち歩いて読み返しています。



Q.オススメの本を教えてください。



笹原さん

A. ワタミ株式会社の渡邊美樹氏の「夢に日付を！」です。本書は夢を実現するために手帳に人生の目標を日付入りで書いていくことを推奨しており、私もそれに倣って毎日手帳にやることを書き込んでいます。また、関連する考えとして、バックキャストिंग（未来から現在を逆算していく思考法）も取り入れています。例えば山に登ることを例にすると、高尾山と富士山に登るのでは装備も違いますし体力も必要になってくるので、準備が全く異なります。大きな目標を成し遂げるために「ありたい姿」を描いたうえで今何をすべきかを設定し、それに沿って行動するようにしています。



Q.相談したいなと考えている会員さんに向けて一言お願いします。



笹原さん

A.一人で悩んでいると解決できないことも、誰かに話すことによって問題点が整理されていき、ご自身で解決策を見いだせることもあります。良い解決策が見つかるようお手伝いをしていきますので、どうぞお気軽にご相談ください！



本日はありがとうございました！

おわりに。  
優しく穏やかな口調の笹原さんに  
終始癒されました。  
雑談するような感覚で相談してみて  
くださいね。  
名刺交換だけでも、お気軽にどうぞ！

